

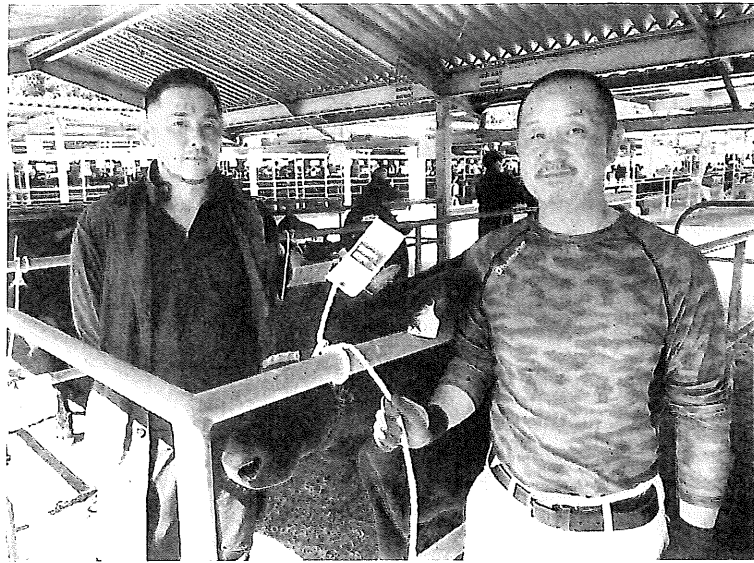
# 「推奨」子牛で販売強化

## 栃木・JAなすの 血統や体形…将来性重視

### 有機作物ニーズ確認

る事業を紹介。県中央  
会は都内のオーガニッ  
クスーパーでの取り扱

両立させた取り組みが  
必要。実現に向けて課  
題はあるが、先行して



磯野さん(左)と「那須和牛  
推奨牛」、大平さん(右  
木県矢板市で)

10月上旬の矢板家畜  
市場の子牛のせりで  
「那須和牛推奨牛」に

「血統が良く将来性の  
ある子牛だ。導入後の  
3カ月は粗飼料を中心  
に飼育することで、1  
年後にもと牛の食い込  
みの差がはつきり出  
る。子牛に合った飼養  
管理で那須和牛推奨牛  
としても合致すれば、  
今後も矢板市場から買  
い続けていく」と力を  
込めた。

近年、購買者が求め  
る子牛は重量重視の傾  
向にある。だが、過肥  
・月齢超過の子牛は導  
入後、粗飼料中心の飼  
養形態についていけ  
ず、病気などを発症し  
やす。肥育が進んで

も体高がなく、枝肉は  
筋間脂肪が厚くてB等  
級になりやすく枝肉価  
格も伸びないことか  
ら、子牛の選定が重要  
になる。  
これらを見分けるた  
め、同部会は300日  
齢以下で体重330キ  
ロ前後以下、血統や体形  
が良好な子牛を選び、  
肥育・繁殖用としての  
生産、販売を強化。肥  
育・繁殖農家の持続的  
な安定経営や収益アッ  
プにもつながらる。

販売を強化している。子牛市場の開市日に  
JAの畜産担当者が下見し、上場牛の体重  
表示票に「那須和牛推奨牛」の色彩豊かなシ  
ールを添付。JAの自信作として販売する。

選ばれた那須町の大平  
博和さん(46)は「特  
に5カ月齢以降から配  
合飼料を規定量で頭打  
ちにし、余力で粗飼料  
を食べさせて粗飼料主  
体で過肥に注意し、つ  
なぎ運動や日光浴を心  
がけた」と話した。  
購買者で那珂川町の  
磯野厚さん(45)は  
「血統が良く将来性の  
ある子牛だ。導入後の  
3カ月は粗飼料を中心  
に飼育することで、1  
年後にもと牛の食い込  
みの差がはつきり出  
る。子牛に合った飼養  
管理で那須和牛推奨牛  
としても合致すれば、  
今後も矢板市場から買  
い続けていく」と力を  
込めた。

「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に

「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に

「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に

「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に

「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に

「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に

# 過肥避け、食い込みに差

近年、購買者が求め  
る子牛は重量重視の傾  
向にある。だが、過肥  
・月齢超過の子牛は導  
入後、粗飼料中心の飼  
養形態についていけ  
ず、病気などを発症し  
やす。肥育が進んで

選ばれた那須町の大平  
博和さん(46)は「特  
に5カ月齢以降から配  
合飼料を規定量で頭打  
ちにし、余力で粗飼料  
を食べさせて粗飼料主  
体で過肥に注意し、つ  
なぎ運動や日光浴を心  
がけた」と話した。  
購買者で那珂川町の  
磯野厚さん(45)は  
「血統が良く将来性の  
ある子牛だ。導入後の  
3カ月は粗飼料を中心  
に飼育することで、1  
年後にもと牛の食い込  
みの差がはつきり出  
る。子牛に合った飼養  
管理で那須和牛推奨牛  
としても合致すれば、  
今後も矢板市場から買  
い続けていく」と力を  
込めた。

## 緑地帯

夏山で「熊出没注意」の張  
り紙を見て、どきどきとした。  
熊が人間の生活圏に出没した  
との報道が相次いでいたから  
だ。2014年と書かれてい  
たのでしばらく  
前のことだ  
と思ひ、一安  
心して進んだ。  
群馬県内の山で、標高は1  
200メートルとそれほど高く  
ないが、沢や岩を登る険しい  
道の日だった。下山中、木に  
爪痕があるのに気付いた。張  
り紙の凶暴そうな熊の顔を思  
い浮かべた瞬間、後方からざ  
ざざと華  
藪が揺れ  
何かが近  
く来た。  
熊だ。  
その場  
に隠れ  
て状況  
を確か  
めよう  
と、ユック  
ユック

## 登山で

「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に  
「那須和牛推奨牛」に

【栃木】県農業者懇  
談会は16日、宇都宮市  
で農政懇話会「食料・  
農業・農村基本法  
の今後学  
理念を基に方向性探

農業・農村基本法  
「ろ見直すか」を  
た。農業関係者約  
0人を集め、見直  
進められている各  
農業・農村基本法  
え方の内容を学  
直しの方向につ  
識を深めた。参加  
講師は、元NPO

